

授業評価アンケート結果(2008 春)

担当者：杉本憲彦

科目名：物理学 I(実験を含む)「地球物理学概論」

実施時期：春学期最終講義日(7/3,14)

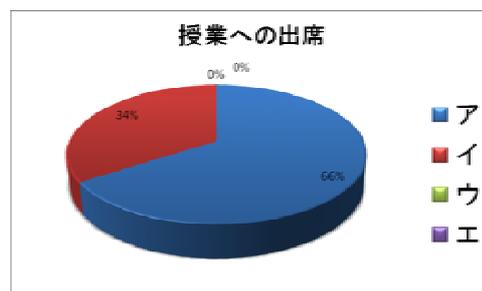
科目設置：日吉

履修者数：77 名

回収数：73 名

1. 授業への出席

| | |
|---------------------|------|
| ア 全部出席した | 48 人 |
| イ ほとんど出席した(80%程度) | 25 人 |
| ウ あまり出席しなかった(50%程度) | 0 人 |
| エ ほとんど出席しなかった | 0 人 |



2. 授業について

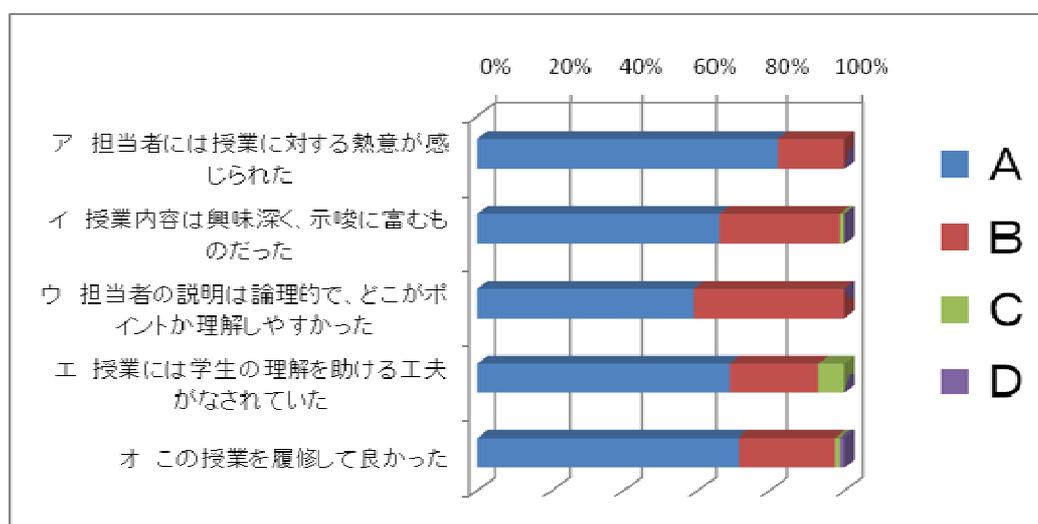
A = そう思う

B = どちらかといえばそう思う

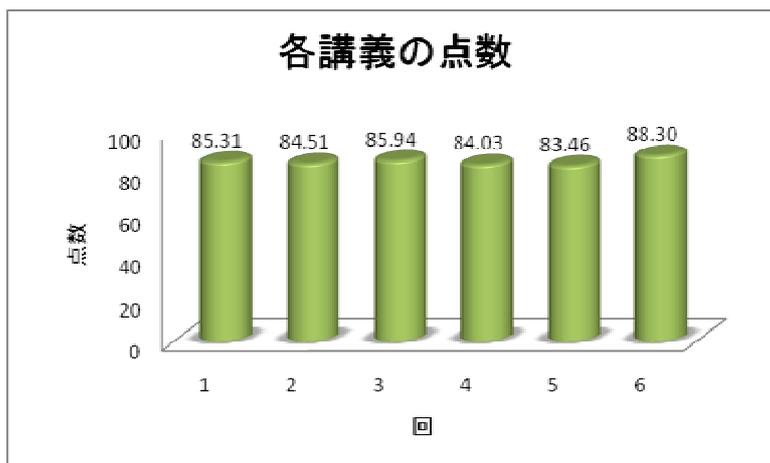
C = どちらかといえばそう思わない

D = そう思わない

| | A | B | C | D |
|--------------------------------|----|----|---|---|
| ア 担当者には授業に対する熱意が感じられた | 60 | 13 | 0 | 0 |
| イ 授業内容は興味深く、示唆に富むものだった | 48 | 24 | 1 | 0 |
| ウ 担当者の説明は論理的で、どこがポイントか理解しやすかった | 43 | 30 | 0 | 0 |
| エ 授業には学生の理解を助ける工夫がなされていた | 50 | 18 | 5 | 0 |
| オ この授業を履修して良かった | 52 | 19 | 1 | 1 |



| 3. 各回の講義内容について(100点満点) | 平均点 |
|-----------------------------|------|
| 第1回「地球の概観」 宇宙、地球、万有引力 | 85.3 |
| 第2回「地球の大気」 日々の天気から地球温暖化まで | 84.5 |
| 第3回「海の不思議」 海洋循環と波 | 85.9 |
| 第4回「地球の内部と磁気圏」 オーロラと電磁気学 | 84.0 |
| 第5回「移動する大陸」 グローバルテクトニクスと熱力学 | 83.5 |
| 第6回「地球の未来」 エネルギー技術と統計力学 | 88.3 |



4. 自由記述(代表的なもの)

- 映像(動画や画像)がたくさんありわかりやすかった(8人)
- 履修してよかった(6人)、充実した時間を過ごせた(2人)
- テーマが(普通の物理よりも)身近で面白い(6人)、地球の不思議や地学に興味がわく
- 先生がよかった(5人)、熱意(1人)、説明(3人)、質問への対応(1人)
- 先生が若くて親近感。2限連続が苦でない。実験も説明が丁寧でよい。全ての講義実験で、文系にもわかりやすい解説があってよかった。
- 先生の授業おもしろかった。物理に対するイメージ変わりました。
- エネルギー(2人)、宇宙・海(2人)、地球環境の原理(1人)が面白かった
- 講義(1人)、実験(2人)、計算(1人)、磁気(1人)が難しい。
- 穴埋めの多さに対してスライド送りが早い(2人)、スピードが早い。
- うるさい生徒を注意してほしい(1人)。無理やり指名するのはいやだ(1人)。
- 宇宙(2人)、地球外生命体(1人)、地球物理の実験(1人)をもっと欲しい

5. 講評

初年度であったため、手探りの部分も多かったが、テーマ選びや授業の構成(スライドや動画)は、概ね好評であった。次年度は自由記述にある少数の不満意見も考慮し、より良い講義にしていきたいと思う。本講義を通じて、自然科学に対する教養を深めて、さらなる興味を持っていただければと思う。